

2025 年 12 月 10 日

報道関係者各位

国立大学法人 奈良先端科学技術大学院大学
がん患者・ソリューションズ株式会社

がん患者のエピソードを活かした AI ピアサポーターを開発 ～患者仲間の立場から、有用な体験談を抽出・呈示～

【概要】

奈良先端科学技術大学院大学（学長：塩崎一裕）先端科学技術研究科情報科学領域ソーシャル・コンピューティング研究室の荒牧英治教授らの研究グループは、がん患者の QOL（生活の質）の向上のための活動を行っているがん患者・ソリューションズ株式会社（代表取締役社長：桜井なおみ）と共同研究を行い、がんに関わる様々な体験を集め、共有し、互いに支え合うことを目的としたオンラインプラットフォーム「エピソードバンク」において、新たに AI チャットボット機能を取り入れた AI ピアサポーター「CocoPi（ココッピ）」を開発・実装しました。

「エピソードバンク」は、がん患者や家族が自身の体験を自由に投稿・閲覧できるソーシャル・プラットフォームであり、互いの経験を共有することで孤独感を軽減し、共感と支え合いを促すことを目的としています。ブログと掲示板の中間的な性質を持ち、利用者同士の直接的なコミュニケーション機能を最小限に抑えることで、SNS 特有の心理的負担を軽減しつつ、蓄積された多様な体験談を通じて「自分と似た誰かの存在」を親身に感じられる設計となっています。

今回新たに導入した AI チャットボット CocoPi は、エピソードバンクに投稿された体験談データをもとに AI が自然言語処理（NLP）技術（注 1）を用いて学習し、ユーザーからの質問に対して**実際の患者や家族の声に基づく回答や示唆**を AI ピアサポーターとして提供します。

たとえば、「治療中の副作用にどう対処したか」「仕事と治療をどう両立したか」といった質問に対し、AI が関連するエピソードを参照しながら、利用者の関心や悩みに寄り添った回答を生成します。単なる情報提供ではなく、「誰かが同じ経験をしてきた」という実感をもたらす共感的対話を目指しています。

このシステムは、AI が体験談を自動的に分類・要約し、質問の意図に応じて最も関連性の高いエピソードを提示します。

ソードを提示する仕組みを備えています。これにより、膨大なエピソードの中から利用者が自分に近い状況の体験を効率的に見つけることが可能となりました。

このような AI を活用したピアサポートの試みは、患者の体験知を社会的資源として活かす新しい形の情報共有であり、大学と患者支援団体が協働して運営する全国的にも先駆的な取り組みです。研究グループでは、今後も AI チャットボットを通じて蓄積された対話ログ（記録、履歴）や利用者の反応を分析し、がん患者の支援ニーズの抽出や心理的効果の評価、さらなる自然言語処理技術の改良に取り組んでいきます。

【背景と目的】

日本では、がんは2人に1人が経験する疾患といわれています。しかし、診断を受けた直後、多くの患者が「なぜ自分が」「これからどうなるのか」といった強い孤独感や不安を抱え、相談できる相手が限られる状況に置かれることも少なくありません。

このような中、近年では、医療現場で「ピアサポート（患者同士の支え合い）」の重要性が再認識されています。ところが、実際に安心して語り合えるオンラインの場はまだ十分に整っていません。そこで、AI が気軽に、しかし、実際の患者さんのエピソードをベースに疑問に答えるサービスを開始しました。

【研究の内容】

従来のエピソード提示は、単純なキーワード検索による一覧表示にとどまり、利用者の質問意図に即した情報抽出が困難でした。

本研究では、自然言語処理技術を用いて質問内容を自動解析し、関連するエピソードを意味的に整理・要約して提示する AI チャットボット「CocoPi」を開発しました。

この「CocoPi」は、質問文の主題を考慮して複数のエピソードを選定し、それぞれの要約とともに提示することで、利用者がどのように体験談を参考にできるかを直感的に理解できる仕組みを実現しています。

エピソードバンクとは？

がんと診断されたとき、まるで広い海にひとり放り出されたような気持ちになることがあります。

「なぜ私が？」「これからどうなるのだろう？」——孤独や不安に押しつぶされそうになった経験はありませんか。

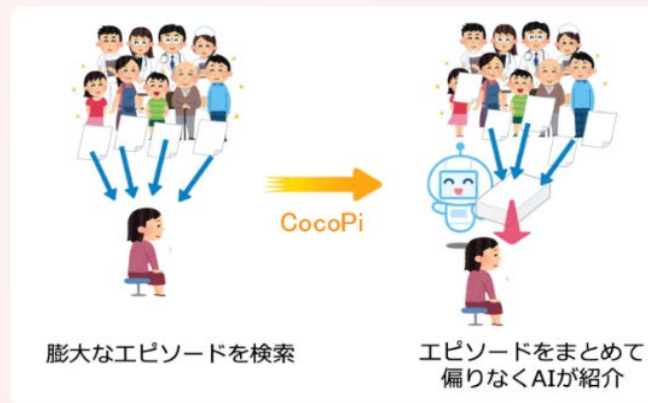
けれど、ふと周りを見渡すと、同じように必死にオールを漕ぐ仲間がいることに気づきます。

「私ひとりじゃない」——そう思えたとき、心が少し楽になるはずです。

エピソードバンクは、がんに関わる様々な体験を集め、共有し、互いに支え合う場所です。

本サイトでは、AIがチャットボットを通じて、ABCエピソードバンクとWorkCAN'sエピソードバンクに寄せられた患者さんのエピソードを紹介します。様々な悩み事についてぜひ話しかけてみましょう。また、是非あなたの体験についてもお聞かせください。小さな体験でも、誰かにとって生きるヒントになるかもしれません。

本サイトのチャットボットの名前は「ココッピ（CocoPi）」です。「こころ（Coco）」と「ポジティブ（Pi）」を合わせて名づけました。「ココにいるよ、ピッとつながるよ」という思いを込めて、あなたの心にそっと寄り添い、前向きな気持ちを届けたい——そんな願いから生まれたAIコンシェルジュです。



使い方

1. **悩みを入力**：ページ中央のチャットに、今の状況や聞きたいことを書いてください。
2. **提案を読む**：CocoPiが似たエピソードやヒントを紹介します。気になる点はそのまま聞き返せます。
3. **必要なら投稿**：あなたの体験も共有したい場合は、下の「エピソードを投稿する」から匿名で投稿できます。
4. **安心のための注意**：個人が特定される内容は書かないでください。緊急時は医療機関へ。

▶ よくある質問



CocoPi

...



CocoPi

こんにちは！何かお手伝いできることはありますか？

図：CocoPi（<https://abc.episodebank.com/static/website/index.html>）のホームページ

【今後の展開】

今後は、がん種や治療法ごとのエピソード整理、心理的支援への応用、さらには医療機関との連携も視野に入れています。

我々は、AI を通じて、患者さんの経験を活かす社会の実現を目指しています。

【用語解説】

注1 自然言語処理技術（NLP）：人間が日常生活で用いる言語（自然言語）を、コンピュータに処理させるための技術です。

【お問い合わせ先】

＜研究に関すること＞

奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科

情報科学領域 ソーシャル・コンピューティング研究室 教授 荒牧英治

TEL：0743-72-5250 E-mail：socialcomputing-office@is.naist.jp

研究室紹介ホームページ：<https://isw3.naist.jp/Research/mi-sociocom-ja.html>

キャンサー・ソリューションズ株式会社

代表取締役社長 桜井なおみ

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 2-9 大新ビル 4F-401 号

E-mail：abc@cansol.jp ※在宅ワーク推進のためメールのみ対応となります。

＜報道に関すること＞

奈良先端科学技術大学院大学 企画総務課 渉外企画係

TEL：0743-72-5063/5112 FAX：0743-72-5011 E-mail：s-kikaku@ad.naist.jp

キャンサー・ソリューションズ株式会社 イベントプランニング

FAX:03-5577-6448 E-mail：info@cansol.jp ※在宅ワーク推進のためメールのみ対応となります。